

事務局だより

URL:

<https://webc.sjc.ne.jp/ashiya/>



発行 令和8年8月

第 **308** 号

公益社団法人芦屋市シルバー人材センター
〒659-0062 芦屋市宮塚町2-2

TEL 0797-**32**-1414

FAX 0797-31-9223

会員数

984名

男514名

女470名

(7月末現在)

7月28日に熊本県を震源として発生した地震により、お亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にご心よりお悔やみ申し上げます。

また、被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

熱中症対策 ～異常な暑さに気を付けて～

シルバー人材センター会員の皆さん！ 連日の酷暑のなか就業お疲れさまです。
命に係わる暑さや酷暑などによる熱中症へ、さまざまな対策が呼びかけられています。
熱中症予防を3ページにまとめていますので、ご確認いただき、暑い夏を乗り切りましょう。
就業においても、発注者と調整のうえ、可能であれば暑い時間帯や日を避けるなどの対策をしていただき、くれぐれもお身体に気をつけてお過ごしください。

市役所北館展示コーナーで活動パネル展を開催！

広報啓発委員会

9月1日(火)～15日(火)まで



市役所の北館1階に入ってすぐ左、展示コーナーでセンターの活動紹介をします。

今年のテーマは「きっと見つかる シルバーで」です。

開催期間中の10:00～16:00は委員が待機しておりますので、是非お立ち寄りください！

会員活動委員会

シルバーフェスティバルを開催します

今年も令和8年10月17日(土)にシルバーフェスティバルを開催します。

バザーの品物(贈答品、日用雑貨品、食料品等未使用の物)をとっておいてください！

受付の詳細は9月号で改めてお知らせします。



会員活動委員会

～保育所ボランティアに向けてのおもちゃ作りを行います～

毎年行っている保育所ボランティアで、こども達と遊ぶおもちゃ作りを9月初旬ごろから行います。

詳細は9月に事務局だよりにて掲載いたします。

どうか、皆様のご参加をお待ちしております。



7月 活動実績

- 6日 接遇研修
- 21日 新入会員オリエンテーション
- 23日 兵シ協新任役員・事務局長研修会
- 24日 兵シ協新事務局長研修会
- 28日 兵シ協安全衛生・適正就業委員会
- 29日 交通安全講習会
- 30日 清掃講習会

センター主催の講習会

生活支援型訪問サービス研修会

生活支援型訪問サービス(総合事業)に就業されている会員対象の研修会を行います

- 日 時：8月31日(月) 13時30分～15時
- 場 所：はつらつ館2階大会議室
- 内容「高齢者及び障がいのある方への虐待の防止のために地域でできること」～虐待とは？地域で見守ろう～

生活支援型訪問サービス(総合事業)に就業されている会員(オレンジ色の就業報告書のお仕事)対象の研修です。

※出欠は ☎ 32-1414

事務局箱崎まで

ご連絡お願いいたします。



対象の方は積極的にご参加ください。

令和8年度・9年度
芦屋市シルバー人材センター安全標語
「無理しない 一つ一つを 丁寧に」

引き続き安全就業をお願いします！

～～事故ゼロ運動～～

これからの季節は暑い日が続きますが、降れば局地的な大雨になるなど天気の変り変わりが激しい時期です。

熱中症対策も雨対策もしっかりして事故のないようにお願いします。

無事故達成日数

傷害事故 386日

賠償事故 16日(7月末現在)

自然災害への対応について

皆さんご存じのとおり、7月28日に令和8年熊本地震が発生しました。

平素は、

○会員は、自然災害に遭わないよう、就業先への往復を含め就業日の気象情報、警報や避難勧告・避難指示の発令が無いかなど、当該就業に係る安全確認をした上で実施の是非をご自身で判断ください。

○自然災害による事故を未然に防止するため、やむを得ず就業予定を中止又は変更する場合は、必ず発注者を含め全ての関係先への連絡をお願いいたします。

また必要に応じ担当職員へも連絡をお願いします。

グループで就業をされている方は、会員間で交代の調整をお願いいたします。

※事前に連絡先の交換をしておいてください。

などお願いしているところですが、地震は前ぶれもなく起こり、甚大な被害をもたらします。

ただ、普段から地震が起こったときへの備えをしておくとしつても不安が和らぐとも言います。

災害に備え、被害を最小限にとどめる対策、物品や心の準備をしておきましょう。

- ① 家具類の転倒・落下・移動防止対策
固定金具や突っ張り棒などの確認をしましょう。
- ② 非常時持出品、備蓄品の準備
災害時の避難生活に必要なものや、非常用食料等の備蓄品の準備を確認しておきましょう
- ③ 家族間で避難先や緊急時連絡先の確認
災害時は電話での連絡が取りにくくなります。一方SNSは電話に比べてつながりやすいと言います。SNS アカウントの取得やテスト通信など、緊急時に家族で連絡がとれるよう準備しておきましょう。

退会会員の皆さま

ありがとうございました

15名の会員が退会されました。

新入会員です！よろしくお願いします

6名の会員が入会されました。



熱中症に 気をつけよう!



熱中症は予防が大切

プレクーリング



作業前にあらかじめ、
深部体温を下げて、
作業中の体温上昇
をおさえよう

水分・塩分補給



作業前後、
作業中など、
定期的に
水分+塩分を
補給しよう。

健康管理



作業前に必ず健康チェック☑
規則正しい生活で熱中症を防ごう。

熱中症の要因にも!

食事抜き
寝不足
二日酔い



日差し対策



直射日光を避ける
工夫をしよう。
熱を吸収しにくい色、速乾性の
ある素材で通気
性のよい涼しい
服や帽子を着用
しよう。



適度な休憩

日陰の涼しい場所で適
度に休憩をとろう。特
に暑さに身体がなれる
までは、無理をせず頻
度を増やそう。
周囲の人と十分距離
をとれるところでは
マスクを外そう

熱中症の症状



熱失神（血圧低下）

水分の不足により脳への血流不足となり、
めまい、ふらつき、眠気などの症状を引き
起こします。顔が赤くほてったようになっ
て、判断や動作が鈍ったりします。

熱けいれん（塩分不足）

大量に汗をかいたときに水分だけ補給して塩分
（ナトリウム）を補給しないと、塩分不足によ
り筋肉のけいれんを引き起こします。



熱疲労（水分不足）



慢性的に体内の水分が不足して、消化管の
機能が低下し、食欲不振が生じ、筋力の低
下から疲れやすい状態が続きます。吐き気
や頭痛などを引き起こすこともあります。

熱射病（体温上昇）

体温が40℃を超えて脳（視床下部）の体温中枢
が麻痺し、顔の赤みが消え、発汗が止まり、意識
低下や全身けいれんから死に至る危険な状態
です。



身体が暑さに慣れていないと熱中症
なりやすいので十分注意しましょう

一つでも
当てはまればすぐ

医療機関へ搬送

意識が
はっきりしていない

自分で水分を摂取
できない

全身が痛い、体が熱い



熱中症は、症例によっては急速に進行し重症化します。
状況に応じて医療機関を受診してください。

【外出時の注意】

○直射日光を避けるための帽子、日傘などの着用
○出来るだけ日かげを選んで歩く
○水分、塩分補給を… 7月事務局便り参照
○体調がすぐれない時は、外出はできるだけさける。特に
自転車は転倒予防に注意。（押し歩きするなど）
7月21日付Smile to smile で、芦屋市内の避暑施設【涼み
処】を紹介しています。避暑、休憩場所を予め確認してお
きましょう。

○必要に応じて、発注者と業務を行う会員とで、短時間の
休憩時間や適切な作業場所の確保などの熱中症予防対策を
話し合ってください。更に、就業時間変更などできそうな
発注者については事務局に連絡してください。事務局が発
注者と連絡をとり、期間限定の時間変更調整を行います。
（発注者とは相互の信頼関係で成り立っていますので、信
頼関係を壊さぬように、常日頃から良好な関係を築いてお
いてください。）

○グループ就業で就業前に、体調不良で業務に従事できそ
うにない場合はグループの中で担当変更の話し合いを行
い、最悪の場合は休業の連絡を発注者に行ってください。
○この期間の事業開催、同好会開催について検討し、臨時休
会または開催時期変更が、望ましいものは変更をしてくだ
さい。変更の連絡は、事業者または同好会で行い、事務局にも
連絡ください。（会場管理、問い合わせ対応などのため）
○独自事業を予定通り行う場合は参加される方に、「熱中症
対策を各自で行ってください。」との注意を喚起しておい
てください。

芦屋市シルバー人材センター会員向け講座のご案内

令和8年度第3回接遇講座

グッドコミュニケーション・グッドワーク

～良い仕事は良好な人間関係から～



この講座は「ベーシック講座」です。

令和4年以降に入会された方、新しい役員、まだ、受講されていない会員、グループリーダーなど 多くの人に接する人はぜひ受講してください。

- 日 時 : 9月8日(火) 13:30～15:00
- 場 所 : はつらつ館 大会議室
- 講 師 : 事業推進委員会 近沢 幸治郎委員
- 内 容

地域でのシルバー人材センターの存在価値
発注者からの苦情事例
個人情報について
自分と他人との人間関係
心の構造(コミュニケーション心理学)の一端を紹介
見方、聞き方、口癖について
自己分析(自分の性格を見つめてみると...) ほか



- ※ 日常の人間関係に苦勞されている方にも お奨めの講座です。
- ※ 人数の制限がありますので早めに申し込みください。(定員 25 名)

お申し込み: はつらつ館受付に来所戴く か、電話 0797-32-1414 まで

芦屋市シルバー人材センター事業推進委員会